

2018年11月5日  
イオン北海道株式会社  
マックスバリュ北海道株式会社

## 東日本大震災を忘れない 初の一般公開～イオン 心をつなぐプロジェクト「語り部の会」～

北海道のイオングループ（イオン北海道㈱・マックスバリュ北海道㈱）は、11月8日（木）札幌市民交流プラザにて、これまで従業員向けに行ってきた、東日本大震災で被災された方の体験談を伺う「語り部の会」を初めて一般公開いたします。

「語り部の会」は、東日本大震災の被災者から体験談を伺い、従業員一人ひとりが自分にできることを考え、実行するきっかけとなることをねらいとして、イオングループの従業員向けに2014年より開催しています。今年度は9月に発生した北海道胆振東部地震による防災意識の高まりを受け、改めて防災について考えていただくことを目的に、初めて一般公開いたします。今回は福島県から「原発震災を語り継ぐ会」の高村 美春さんをお招きし、ご講演いただきます。

イオンは、2012年に労使一体で被災地域のボランティア活動、植樹活動等を進める「イオン 心をつなぐプロジェクト」を発足しました。2018年1月末までに、約26万人の従業員が被災地支援に参加し、被災地沿岸部に約25万本を植樹するなどの活動を行っております。一日も早く復興を果たそうとされている東日本大震災被災地の皆さまに寄り添い、グループ従業員が一丸となり、東北地域に関わる環境・社会貢献活動に取り組んでいます。

北海道のイオングループはイオングループの一員として、被災地の復興支援および「夢のある未来の実現」に向けて今後もさまざまな取り組みを継続してまいります。

### 【開催概要】

日 時：2018年11月8日（木）14時～15時30分  
（13時開場）

場 所：札幌市民交流プラザ3F「クリエイティブスタジオ」  
札幌市+中央区北1条西1丁目  
※入場料は無料です。

主 催：イオン北海道㈱、マックスバリュ北海道㈱

協 力：公益財団法人 福島県観光物産交流協会

語 り 部：「原発震災を語り継ぐ会」高村 美春さん（福島県南相馬市）

地震、津波、そして震災の影響で発生した原発事故と、事故後の生活について伝えています。女性の立場からみた震災から現在までのお話や、震災を経験したからこそ感じるリスクマネジメントの必要性についてご講演いただきます。

※ 参加ご希望の方は事前に下記申し込み先へ、お電話にてお申し込みください。

申 込 先：イオン北海道株式会社 営業本部 エリア推進部 環境社会貢献グループ

電 話：011-865-9404

受付時間：平日10時～17時（お申し込みの際は「お名前のみ」お伺いします。）



■昨年の語り部「福島県 浪江町物語つたえ隊」

### 【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道㈱ 総務部広報・IRグループ 佐藤・山崎  
マックスバリュ北海道㈱ 経営企画部

電話：011-865-9111

電話：011-631-5192

## ご参考

### 【イオン 心をつなぐプロジェクト】

イオンは1日も早く復旧・復興を果たそうとされている東日本大震災被災地の皆さまと、寄り添いお手伝いしたいというイオンビールの心と心をつなぐ取り組み「イオン 心をつなぐプロジェクト」を、2012年に労使一体で発足しました。被災地の復興に向け、植樹活動、ボランティアの派遣など、さまざまな取り組みを行っております。

#### ■北海道のイオングループの取り組みの一例

##### ・南相馬市が北海道イオン会合同見本市にブースを出展

2016年より、イオングループの主要お取引先さまの組織である北海道イオン会が毎年4月に行っているイオングループ従業員向けの合同見本市に福島県南相馬市がブースを出展し、特産品や観光PRなどを行っています。南相馬市産品の試食を行い、アンケートで人気上位となった商品は、後日北海道のイオングループの従業員向けに販売されました。



【ブースの様子】

#### ■イオン北海道の取り組みの一例

##### ・小高区の高校生が商品開発したお菓子を販売

2017年に行われたイオン北海道労働組合定期大会会場にて、福島県南相馬地方の特産物である黄色いハートかぼちゃを使用したタルトや福島県の大根を使ったかりんとうなど、福島県立小高産業技術高等学校の生徒が開発したお菓子の販売を行いました。



【お菓子の販売の様子】

#### ■マックスバリュ北海道の取り組みの一例

##### ・従業員より集めたタオルを寄贈

2014年より、従業員よりタオルを集めて、宮城県で活動されているNAGOMI SALON TRICK AND TREATさまの「園児エプロンプロジェクト」や、岩手県の一般社団法人SAVE IWATE 復興ぞうきんチーム・紡ぎ組さまが行っている「復興ぞうきんプロジェクト」へ寄贈しています。



【園児エプロン】